

7 福薬業発第 1 6 4 号
令和 7 年 8 月 1 2 日

各地区薬剤師会会長 殿

公益社団法人福岡県薬剤師会
常務理事 中原 学

令和7年度全国学校保健・安全研究大会(神奈川県)の開催について

平素より、本会会務に格別のご高配を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、標記研修会の開催につきまして、福岡県教育委員会より周知依頼がございましたので、別添のとおりご案内申し上げます。

ご多忙中恐れ入りますが、貴会会員へのご周知方よろしくお願いいたします。

公印省略

7 教体第 1 1 0 5 号
令和 7 年 8 月 4 日

公益社団法人 福岡県薬剤師会会長 殿

福岡県教育委員会教育長

令和 7 年度全国学校保健・安全研究大会の開催について（依頼）

このことについて、別添写しのとおり令和 7 年度全国学校保健・安全研究大会神奈川県実行委員会長から依頼がありました。

については、大会の趣旨を御理解の上、貴所属の関係者に周知いただき、参加希望があれば、直接申込みを行うようお知らせください。

【本件担当】

福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課
体育・健康教育班 内田

TEL 092-643-3923

FAX 092-643-3926

E-Mail uchida-i0580@pref.fukuoka.lg.jp



令和7年7月22日

各都道府県教育委員会教育長 様

令和7年度全国学校保健・安全研究大会
神奈川県実行委員会長 花田 忠雄

令和7年度全国学校保健・安全研究大会の開催について

時下、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
標記大会につきまして、別添開催要項のとおり実施いたします。

つきましては、大会の趣旨をご理解の上、下記について貴域内の市町村教育委員会及び各幼稚園、認定こども園、学校、関係団体並びに国立及び私立学校の関係者等にご周知いただくとともに、教職員の参加について特段のご配慮をお願いいたします。

なお、開催要項等については、神奈川県ホームページにも掲載しております。

記

1 送付物

- (1) 開催要項
- (2) 募集要項（大会参加登録・宿泊・お弁当申込手続きのご案内）

2 参加申込について

- (1) 申込期間 令和7年7月22日（火）から令和7年9月17日（水）まで
- (2) 申込方法 別添の募集要項「大会参加登録・宿泊・お弁当申込手続きのご案内」を参照し、専用申込フォームから申し込んでください。

申込フォーム URL : https://sec.tobutoptours.co.jp/web/evt/hoken_anzen/

- ※ 申込取りまとめについては、東武トップツアーズ株式会社横浜支店に委託しています。
- ※ 全国学校保健会中央大会への申込は本大会申込からはできません。日本学校保健会発出文書に基づき別途申込をお願いします。
- ※ 下記ホームページに開催要項等を掲載します。
神奈川県教育委員会 HP トップページ > 組織で探す > 保健体育課 >
所属 PR ページ > 令和7年度全国学校保健・安全研究大会
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/cy3/hka/kanagawa-pref-hokenanzen.html>

令和7年度全国学校保健・安全研究大会
神奈川県実行委員会事務局（神奈川県教育委員会教育局指導部保健体育課内）
担当：野澤
〒231-8588 横浜市中区日本大通1
電話：045-210-8309 FAX：045-210-8922
Mail：hotai.hoken-anzen@pref.kanagawa.lg.jp

令和7年度全国学校保健・安全研究大会 開催要項

1 趣 旨

近年の社会環境や生活環境の急激な変化は、子供の心身の健康に大きな影響を与えており、肥満・痩身、生活習慣の乱れ、メンタルヘルスの問題、アレルギー疾患、薬物乱用など、子供たちが抱える健康課題は複雑化・多様化している。心身の不調の背景には、いじめや貧困などの問題が関わっていることもあり、子供たちに対する、より一層のきめ細かな対応が求められている。

また、各地で頻発する自然災害の他、登下校中を含めた事件・事故や学校への不審者侵入、SNS等の利用による犯罪など、子供達の安全を脅かす様々な事案が顕在化している。

これらの課題解決を図るためには、学校全体として学校保健・学校安全に取り組む校内の組織体制を整備するとともに、学校・家庭・地域が一体となり、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育む教育を推進していく必要がある。

本大会は多年にわたる研究成果を踏まえ、生涯を通じて心豊かにたくましく生きる子供の育成をめざして、諸課題について研究協議を行い、学校保健・学校安全の充実発展に資するものである。

2 主 題

生涯を通じて、心豊かにたくましく生きる力を育む健康教育の推進

～急速に変化する社会の中で、主体的に健康課題の解決に取り組む子供の育成～

3 主 催

文部科学省、神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、
公益財団法人日本学校保健会、神奈川県学校保健連合会

4 期 日

令和7年11月20日（木）・21日（金）

5 開催方法

参集開催及び後日オンデマンド配信

※オンデマンド配信は、「記念講演」と「課題別研究協議会」のみ配信

6 開催地及び会場

開 催 地 神奈川県横浜市

会 場 横浜武道館（1日目）、パシフィコ横浜ノース（2日目）

7 内容

(1) 全体会

・ 開会式

・ 表彰式

学校保健・学校安全の功労者に対する文部科学大臣表彰を行う。

・ 記念講演

講演内容 「現代的な健康課題の解決に向けた学校保健・安全の体制づくりをめざして」

講師 横浜国立大学・教育学部 教授 物部 博文

(2) 課題別研究協議会（別表）

10 課題について、課題別に研究発表、研究協議、指導助言及び講義を行う。

(3) 全国学校保健会中央大会

8 日程及び内容

【1日目】11月20日（木）

11:30	12:00	12:30	13:00	14:00	14:30	16:00
	一般参加者 受付		【開会式】 【表彰式】	休憩	【記念講演】	
受賞者 受付	受賞者 打合せ			【受賞伝達式】		

【2日目】11月21日（金）

9:00	9:30	12:00	13:00	15:30
受付	【課題別研究協議会】（5 課題）		昼食 休憩	【課題別研究協議会】（5 課題）
				全国学校保健会中央大会

9 参加対象者

- (1) 幼稚園、認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の校（園）長、副校（園）長、教頭、主幹教諭、保健主事、養護教諭、保健体育科教諭、安全担当、その他の教職員
- (2) 学校医、学校歯科医、学校薬剤師
- (3) 教育委員会の学校保健、学校安全関係職員
- (4) 学校保健会事務局の職員
- (5) PTA会員、その他都道府県・指定都市・中核市教育委員会で適当と認めた者

10 資料代 3,500円 ※参加形態を問わず一律

11 関係団体が主催する行事

- (1) 第56回全国学校保健・学校医大会 令和7年11月22日（土）
- (2) 第75回全国学校歯科医協議会 令和7年11月20日（木）
- (3) 第75回全国学校薬剤師大会 令和7年11月20日（木）

12 全体会及び課題別研究協議会・全国学校保健会中央大会会場

【1日目】令和7年11月20日（木）全体会・受賞伝達式

内 容	会 場
全体会（開会式・表彰式・記念講演）	横浜武道館 アリーナ
受賞伝達式（学校保健表彰）	横浜武道館 アリーナ
受賞伝達式（学校安全表彰・ 学校安全ボランティア活動奨励賞）	横浜武道館 武道場

【2日目】令和7年11月21日（金）課題別研究協議会・全国学校保健会中央大会
＜午前の部＞ 9：30～12：00（9：00開場）

内 容	会 場
第1課題（学校経営と保健組織活動）	パシフィコ横浜ノース4F G401
第3課題（心の健康）	パシフィコ横浜ノース1F G3
第5課題（歯・口の健康づくり）	パシフィコ横浜ノース4F G403
第7課題（喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育）	パシフィコ横浜ノース1F G4
第9課題（教科等における安全教育）	パシフィコ横浜ノース4F G402

＜午後の部＞13：00～15：30

内 容	会 場
第2課題（保健管理）	パシフィコ横浜ノース1F G4
第4課題（現代的健康課題）	パシフィコ横浜ノース1F G3
第6課題（学校環境衛生）	パシフィコ横浜ノース4F G401
第8課題（学校事故防止対策）	パシフィコ横浜ノース4F G403
第10課題 （関係機関等との連携による安全の体制整備）	パシフィコ横浜ノース4F G402
全国学校保健会中央大会	パシフィコ横浜ノース4F G404

※参加希望人数等により、会場を変更する場合があります。

13 大会会場へのアクセスについて



鉄道利用

横浜市営地下鉄	伊勢佐木長者町駅 1・2 番出口より徒歩 8 分
J R (在来線)	関内駅南口より徒歩 7 分
J R 新横浜駅	横浜市営地下鉄「ブルーライン」伊勢佐木長者町駅まで約 19 分

航空機利用

羽田空港	京浜急行	羽田空港	→	横浜
	横浜市営地下鉄「ブルーライン」	横浜	→	伊勢佐木長者町
	J R 「京浜東北・根岸線」	横浜	→	関内

タクシー利用

J R 新横浜駅	J R 新横浜駅からタクシー約 30 分
----------	----------------------

横浜武道館： <https://www.yokohama-budokan.com/>



鉄道利用

みなとみらい線	みなとみらい駅 2 番出口 (いちよう通り口) より徒歩 5 分
横浜市営地下鉄	桜木町駅より徒歩 17 分
J R (在来線)	桜木町駅北口より徒歩 17 分
J R 新横浜駅	横浜市営地下鉄「ブルーライン」桜木町駅まで約 17 分

航空機利用

羽田空港	京浜急行	羽田空港	→	横浜
	みなとみらい線			横浜 → みなとみらい
	横浜市営地下鉄「ブルーライン」			横浜 → 桜木町
	J R 「京浜東北・根岸線」			横浜 → 桜木町
	リムジンバス	羽田空港	→	パシフィコ横浜

タクシー利用

J R 新横浜駅	J R 新横浜駅からタクシー約 30 分
----------	----------------------

パシフィコ横浜ノース : <https://www.pacifico.co.jp/guide/north>

【別紙1】 令和7年度全国学校保健・安全研究大会 課題別研究協議会

課題	研究協議題	研究協議題設定の趣旨	研究協議の内容
第1課題	学校経営と保健組織活動	心豊かにたくましく生きる力を育てるためには、児童生徒の発達の段階を考慮して学校教育活動全体で取り組む必要がある。 そのため、学校経営の進め方と保健主事等の果たす役割並びに学校、家庭及び地域社会が一体となった組織活動の効果的な取組について協議する。	① 健康教育を中核とした学校経営の進め方について ② 保健主事を核として推進する健康教育の進め方について ③ 学校、家庭及び地域社会が連携した学校保健委員会の効果的な取組について
第2課題	保健管理	生涯にわたり心身ともに健康な生活を送るためには、ヘルスプロモーションの理念を生かし、学校や地域の実態、個々の子供に応じた対応を図る必要がある。 そのため、学校での適切な保健管理の進め方について協議する。	① 適切な健康診断の実施と事後措置の進め方並びに結果の活用について ② ヘルスプロモーションの考え方を生かした指導や保健管理の進め方について ③ 感染症・食中毒等の予防及び発生時の対応について
第3課題	心の健康	自然災害や重大な事件・事故の発生に伴う子供の心のケアや、友人や家族などの人間関係の悩みなど、メンタルヘルスに関する問題が多様化している中、これらの問題への適切な対応が求められている。 そのため、心の健康づくりを目指した教育活動や校内外の組織体制づくりの進め方について協議する。	① 児童生徒の課題に即した心のケアや健康相談の進め方について ② 心の健康づくりを目指した教育活動の展開と環境整備等の進め方について ③ 学校、家庭及び地域の関係機関との連携を図った心のケアの進め方について
第4課題	現代的健康課題	多様化する現代的健康課題に適切に対応するための保健活動の進め方 現代的な健康課題への対応にあたり、年齢や生活環境などに応じて、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続ける必要がある。 そのため、生涯にわたり健康を保持増進するための望ましい生活習慣づくりに関する指導の進め方について協議する。	① 発達の段階に応じた望ましい生活習慣づくりの進め方について ② 各教科、特別活動及び総合的な学習の時間等との関連を図った指導の進め方について ③ 学校、家庭及び地域社会が連携した望ましい生活習慣づくりに関する指導の進め方について
第5課題	歯・口の健康づくり	生涯にわたる健康管理の基盤となる歯・口の健康づくりの進め方 生涯にわたる健康づくりを実践するためには、自分の歯や口の健康に関心をもち、自分の課題を把握し、解決していくことができる資質や能力を育てることが大切である。 そのため、歯・口の健康づくりを目指した学校歯科保健活動の進め方について協議する。	① 歯科健康診断の効果的な実施と結果等を活用した健康教育の実施について ② 各教科、特別活動及び総合的な学習の時間等との関連を図った指導計画の作成、実施、評価及び改善について ③ 学校、家庭及び地域社会が連携した学校歯科保健活動の進め方について

課 題		研究発表者	講師・指導助言者（コーディネーター）
第1課題	学校経営と保健組織活動	① 群馬県立玉村高等学校 養護教諭 橋本美紀	○講師 日本女子体育大学 教授 横嶋剛 ○指導助言者（コーディネーター） 高島市教育委員会 学校教育課 主 監 中原いづみ
		② 岩手県二戸市立福岡中学校 養護教諭 星合麻結	
		③ 横浜市立本牧南小学校 養護教諭 宇野美奈子	
第2課題	保健管理	① 東京都中央区立久松小学校 主任養護教諭 知久奈保子	○講師 九州看護福祉大学 准教授 松崎美枝 ○指導助言者（コーディネーター） 相模原市教育委員会 支援教育課 指導主事 小野響子
		② 群馬県立赤城特別支援学校 校長 町田英之	
		③ 神奈川県立光陵高等学校 養護教諭 片平美穂子	
第3課題	心の健康	① 神奈川県綾瀬市立北の台中学校 養護教諭 関口瑞恵	○講師 あさかホスピタル 院長 水野雅文 ○指導助言者（コーディネーター） 福岡県教育委員会 体育スポーツ健康課 指導主事 内田郁美
		② 札幌市立札幌開成中等教育学校 教 諭 井上慶太	
		③ 埼玉県入間市立扇小学校 養護教諭 青木真知子	
第4課題	現代的健康課題	① 神奈川県三浦市立上宮田小学校 養護教諭 村中みずき	○講師 愛知教育大学 准教授 山田浩平 ○指導助言者（コーディネーター） 岡山市教育委員会 学校教育部保健体育課 課長補佐 寺尾知浩
		② 千葉市立養護学校 教 諭 岡田直子	
		③ 東京都八王子市立横山中学校 養護教諭 伊藤千賀子	
第5課題	歯・口の健康づくり	① 千葉県立特別支援学校流山高等学園 養護教諭 須田浩美	○講師 明海大学 名誉教授 安井利一 ○指導助言者（コーディネーター） 山梨県教育庁保健体育課 健康体育課 課長 山本晃司
		② 埼玉県川口市立安行中学校 養護教諭 三ツ井有希	
		③ 神奈川県箱根町立箱根の森小学校 総括養護教諭 大坂屋恵美子	

課題		研究協議題	研究協議題設定の趣旨	研究協議の内容
第6課題	学校環境衛生	快適な学校環境づくりを目指す学校環境衛生活動の進め方	<p>快適な学習環境を作るためには、環境衛生活動の充実を図るとともに、教職員及び児童生徒が学校における環境衛生について関心を持つことが必要である。</p> <p>そのため、学校環境衛生基準を踏まえた学校環境衛生活動の進め方について協議する。</p>	<p>① 計画的・組織的な学校環境衛生活動の実施と事後措置について</p> <p>② 学校環境衛生管理の徹底を図るための取組について</p> <p>① 学校薬剤師との連携による学校環境衛生の取組について</p>
第7課題	喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育	安全で豊かな社会と健康を守り育てるための喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育の進め方	<p>近年、青少年の喫煙や飲酒、薬物乱用が広がりを見せ、依然として深刻な状況にあることから、安全で豊かな社会と自らの健康を守り育てるための教育を充実する必要がある。</p> <p>そのため、発達の段階に即し、喫煙や飲酒、薬物乱用の防止教育を推進する方法について協議する。</p>	<p>① 喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育に関する指導計画の作成、実施、評価及び改善について</p> <p>② 小、中、高等学校における喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育の進め方について</p> <p>① 学校、家庭及び地域社会が連携した喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育の進め方について</p>
第8課題	学校事故防止対策	事件や事故、災害を未然に防ぐ事前の危機管理や発生時の適切な対応について	<p>学校事故を未然に防ぐためには、日本スポーツ振興センター災害共済給付データを活用した事故分析手法を各学校で生かすとともに、同センターの調査研究についての理解を深める必要がある。</p> <p>また、事故検証やそれに基づいた再発防止策の立案と実施、継続、情報発信等の方法について協議する。</p>	<p>① 日本スポーツ振興センターの災害共済給付データを活用した安全対策について</p> <p>② 事件や事故、災害の検証に基づいた再発防止対策の在り方について</p> <p>① 事件や事故、災害発生時の適切な対応の在り方について</p>
第9課題	教科等における安全教育	発達の段階に応じた効果的な安全教育について	<p>生涯にわたり安全な生活を送るためには、自他の生命尊重の理念を基盤として、進んで安全で安心な社会づくりに貢献できる資質や能力を育成する必要がある。</p> <p>そのため、発育発達の段階における特徴を考慮しつつ、効果的な安全教育の進め方について協議する。</p>	<p>① 安全で安心な社会づくりへの参画を意識し、自らの責任を自覚して行動する児童生徒の育成について</p> <p>② 的確な判断のもと主体的に行動し、地域の安全活動等に参加する児童生徒の育成について</p> <p>③ 自らの安全を守るために主体的に行動し、他の人々の安全にも気配りができる児童生徒の育成について</p>
第10課題	関係機関等との連携による安全の体制整備	学校・家庭・地域等が連携した効果的な安全体制整備の在り方について	<p>学校安全体制を充実させるためには、組織体制を整備するとともに、関係機関や地域ボランティア等との連携を深めることが重要である。</p> <p>そのため、学校、家庭及び地域社会等が連携した効果的な安全体制整備や安全確保方策の在り方について協議する。</p>	<p>① 学校安全充実のための効果的な組織体制の在り方について</p> <p>② 関係機関や地域ボランティア等との連携による防犯・交通安全の体制整備について</p> <p>① 関係機関や保護者・地域住民等との連携による災害安全の体制整備について</p>

課 題	研究発表者	講師・指導助言者（コーディネーター）
第 6 課 題	① 川崎市立井田中学校 学校薬剤師 八 鋏 広 幸	○講 師 東京薬科大学 教授 北 見 邦 彦 ○指導助言者（コーディネーター） 東京都教育庁都立学校教育部 学校健康推進課 課長代理 片 上 香 織
	② 岐阜県教育委員会体育健康課 技術主査 坂井田 弥 希	
	③ 千葉県浦安市立舞浜小学校 養護教諭 佐 藤 晃 代	
第 7 課 題	① 岡山市立中山中学校 養護教諭 松 尾 由美恵	○講 師 国立研究開発法人国立精神・神経 医療研究センター精神保健研究所 薬物依存研究部心理社会研究室 室 長 嶋 根 卓 也 ○指導助言者（コーディネーター） 大阪府立交野高等学校 校 長 木 場 恒 樹
	② 相模原市立向陽小学校 学校薬剤師 神 原 大 輔	
	③ 山梨県立白根高等学校 教 諭 山 田 耕 二	
第 8 課 題	① 独立行政法人日本スポーツ振興センター 災害共済給仕事業部調査課 課 長 谷 雅 紀	○講 師 公益財団法人日本AED財団 理 事 桐 淵 博 ○指導助言者（コーディネーター） 広島市教育委員会 健康教育課 課長補佐 大 庭 浩 一
	② 香川県教育委員会保健体育課 指導主事 増 田 一 仁 「子どもたちにライジャケを！」 代 表 森 重 裕 二	
	③ 埼玉県さいたま市小学校 養護教諭 鈴 木 優	
第 9 課 題	① 神奈川県横須賀市立夏島小学校 教 諭 安 井 望	○講 師 兵庫教育大学先端教職課程 カリキュラム開発センター 教授 濱 野 清 ○指導助言者（コーディネーター） 宮城県教育庁保健体育安全課 課長補佐 安 田 弘 秋
	② 岐阜県飛騨市立古川中学校 校 長 中 村 裕 幸	
	③ 栃木県立大田原高等学校 教 諭 加 藤 信 行	
第 10 課 題	① 神奈川県立金沢支援学校 養護教諭 木 村 裕 子	○講 師 文部科学省CSマイスター 安 田 隆 人 ○指導助言者（コーディネーター） 宮崎県教育庁生涯学習課 飯 田 正
	② 茨城県鹿嶋市立大同東小学校 教 諭 関 口 啓 子	
	③ 宮城県石巻市立桃生中学校 校 長 和 泉 千佳子	

大会参加登録・宿泊・お弁当 申込手続きのご案内

開催期日：令和7年11月20日（木）・21日（金）

開催会場：神奈川県横浜市

1日目（11/20）：横浜武道館

2日目（11/21）：パシフィコ横浜 ノース

「令和7年度全国学校保健・安全研究大会」が横浜市で開催されますことを心より申し上げます。

事務局様からのご指示に基づき、大会参加に関わる各種申込手続きをトップツアーズ（株）横浜支店が担当させていただくことになりました。大会のご成功に向け、弊社のお手伝いをさせていただきます。多数のお申込みを心よりお待ち申し上げます。

東武トップツアーズ株式会社 横浜支店長

大会参加費（資料代）について ※旅行契約に該当しません

大会参加費（資料代）（現地参加・オンデマンド参加ともに同額になります。）

大人様 **¥3,500-**

事務局様からの依頼を受け、東武トップツアーズ（株）横浜支店が代行受付・集約を行います。）

オンデマンド配信は、「記念講演」と「課題別研究協議会」を行います。

開会式・表彰式、全国学校保健中央大会の配信はございません。）

申込後、お取消しの場合は、当社にメールまたはFAXでお知らせ願います。

一度納入された参加費は、理由の如何に関わらず一切返金できません。

あらかじめご了承ください。

課題別研究協議会 ※旅行契約に該当しません

参加費は大会参加費（資料代）に含みます。

開催日は令和7年11月21日（金）で午前：5課題、午後：5課題となります。

特定の課題に申込が集中する場合は、申込は先着順ではなく、一旦午前

後の第1希望・第2希望を登録いただき、申込状況に応じて事務局で調整を

させていただきます。参加いただく課題を連絡することとさせていただきます。

設定日：令和7年11月19日（水）・20日（木）・21日（金）の

代金：お1人様1泊あたり、1泊朝食付 税金・サービス料込

催行人員：1名（添乗員は同行いたしません）

泊はWeb内に部屋数の在庫を確認の上お申込ください。

泊当日はWebより出力した「宿泊確認書」を宿泊施設フロントにご提示ください

泊施設への直接の変更・取消は手配に混乱が生じますのでご遠慮ください。

泊社にご連絡をお願いします。また、電話（口頭）でのご依頼はトラブルの原因

、メール・書面・FAXなどの記録が残る方法をお願いします。

◆◆ 宿泊施設一覧表 ◆◆

令和7年11月19日（水）～11月21日（金） 3泊

ホテル名	旅行代金（お1人様1泊あたり朝食付）			最寄り駅
	シングル・ダブル（1名1室）			
	11/19（水）	11/20（木）	11/21（金）	
横浜桜木町ワシントンホテル	14,300円	14,300円	14,300円	JR桜木町 みなとみらい線鳥
ファイーストビレッジホテル横浜		14,700円		JR桜木町 みなとみらい線鳥
ホテルJALシティ関内横浜		17,600円		JR関内 みなとみらい線日
ホテルルートイン横浜馬車道		14,300円		JR桜木町 みなとみらい線鳥
横浜平和プラザホテル		9,900円		JR桜木町 みなとみらい線鳥
相鉄フレッサイン横浜桜木町		15,200円		JR桜木町 みなとみらい線鳥
相鉄フレッサイン横浜駅東口		13,900円		横浜駅
チサンホテル横浜伊勢佐木町		14,000円		JR関内 地下鉄伊勢佐木
パホテル&リゾート《横浜ベイタワー》	14,800円	14,800円	14,800円	JR桜木町 みなとみらい線鳥
スーパーホテル横浜・関内		11,200円		JR関内 みなとみらい線日
東横INN横浜関内		9,500円		JR関内 みなとみらい線日

行各件、旅行代金は令和7年7月1日現在の基準にてお示す



- ①横浜桜木町ワシントンホテル
- ②ファーイーストビレッジホテル横浜
- ③ホテルJALシティ関内横浜
- ④ホテルルートイン横浜馬車道
- ⑤横浜平和プラザホテル
- ⑥相鉄フレッサイン横浜桜木町
- ⑦相鉄フレッサイン横浜駅東口
- ⑧チサンホテル横浜伊勢佐木町
- ⑨アパホテル&リゾート<<横浜ベイタワー>>
- ⑩スーパーホテル横浜・関内
- ⑪東横INN横浜関内

パシフィコ横浜ノース
 神奈川県横浜市西区
 みなとみらい1丁目1-2

臨港パーク

・パシフィコ横浜
展示ホール

・クイーンズ
スクエア横浜

横浜ランドマークタワー

YOKOHAMA AIR CABIN

① 横浜市役所

① 横浜桜木町
ワシントンホテル

② ファーイースト
ビレッジホテル横浜

⑤ 横浜平和
プラザホテル

④ ホテルルートイン
横浜馬車道

⑨ アパホテル&リゾート<<横浜ベイタワー>>

相鉄フレッサイン横浜桜木町

横浜税関

開港記念会館

⑪ 東横INN
横浜関内

③ ホテルJALシティ
関内横浜

⑩ スーパーホテル
横浜・関内

⑧ チサンホテル
横浜伊勢佐木町

横浜武道館

横浜

横浜港
国際客

山



HAMA

横浜駅

神奈川駅

⑦ 相鉄フレッサイン横浜駅東口

横浜駅

・そごう

新高島駅

みなとみらい駅

みなとみらい駅

高島町駅

市営地下鉄ブルーライン

桜木町駅

桜木町駅

日出入町駅

関内駅

関内駅

黄金町駅



野毛山動物園

毛山公園

大岡川

横浜スタジアム

県庁

赤レンガ倉庫



横浜ハンマーヘッド

横浜ワールド
ポーターズ



臨港パーク

の手配についても参加登録と同時に受付いたします。

の弁当販売は予定しておりません。

周辺に飲食店は複数ございますが、平日のお昼の時間帯のため、混み合いますのでご利用をお勧めします。

設定日：11月21日（金）



「海老の天ぷらや野菜の煮物、コロッと和洋折衷のおかずが並びます。」
※ただし、仕入れ状況により内容が変更の可能性がございます。
※アレルギー等で特定原材料を確認し、お手数ですが弊社へお問合せください。

代金：1食 1,300円税込み（紙パック茶付き）

にてお申込みください。

後、お取消しの場合は、当社にメール・書面・FAXでご連絡ください。

会場内でのお食事はお申込みされたお弁当のみ可能です。

参される場合、会場以外の場所でお召し上がりいただき、ごみは各自処分していただきますようお願いいたします。

特定商取引法に基づく表記

東武トップツアーズ株式会社	お支払方法・お支払い時期	【お支払方法】 クレジットカード又は銀行振込
横浜支店長 横田 剛		【お支払時期】 令和7年10月15日（水）までにお支払いください。
〒131-0045 東京都墨田区押上一丁目1番2号		
横浜支店	商品のお引き渡し時期・サービス提供の時期	令和7年11月21日（金）
電話番号：050-9001-8749	お申込み期間	令和7年7月22日（火）～9月17日（水）まで
メールアドレス：hoken-anzen@tobutoptours.co.jp	販売条件	当社が取り扱う本大会専用の宿泊・お弁当申込手続きのご案内よりお申込みをいただきます。
営業時間・定休日：平日9:30～17:30 土日祝日休業	お申込みの変更及びお取消し、返品・交換・キャンセルについて	宿泊・お弁当申込手続きのご案内をご確認ください。
お弁当 1,300円（お茶付き・税込価格）	欠陥・不具合等の取扱い	商品表示にある消費期間内にお申し出ください。商品（弁当・お茶）に不具合のあった場合、交換または返金いたします。
消費税（販売価格に含む）、振込手数料（銀行振込）		

申込方法のご案内

ホームページの宿泊申込より別紙の旅行条件書を事前にご確認の上Webにてお申し込みください。

参加申込専用ホームページ：

http://sec.tobutoptours.co.jp/web/evt/hoken_anzen/

締切：令和7年9月17日（水）

支払期日は令和7年10月15日（水）

支払に関する詳細は、マイページにてご確認ください。

銀行振込での支払い希望の方は、請求書に記載される振込口座へお振込みください。

振込手数料はお客様負担でお願いします。

領収証は、Webから印刷できます。領収証発行は1回のみです。

再発行はできませんのでご注意ください

変更・取消について

お客様のご都合により、変更・取消が発生した場合、弊社営業時間内にお申し出ください。（営業時間外のお申し出については、翌営業日の取扱いとなります。）

取消日とは、お客様が当社の営業日・営業時間内に解除する旨をお申し出いただいた時を基準と致します。

◇10月24日（金）までにWebにて操作ください。

◇10月25日（土）以降はメール・書面・FAXでご連絡ください。

お申込後の取消につきましてはお申し出の日時により、各取消料を申し受けま
ご入金後のご返金は、変更・取消にて生じた変更・取消料を差し引いた金額を
ご返金いたします。

大会参加費につきましては、入金後は理由の如何に関わらず一切返金できま
あらかじめご了承ください。

プランの取消料 ※募集型企画旅行契約

契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、1泊ごとに次の金額を取消料
受けます。

	契約解除の日	取消料（お1人様）
開始日の前日か 算してさかのぼって	① 21日目にあたる日以前の解除	無料
	② 20日目から7日目までの解除	旅行代金の20%
	③ 6日目から2日目までの解除	旅行代金の30%
	④ 旅行開始日の前日の解除	旅行代金の40%
	⑤ 当日の解除（⑥を除く）	旅行代金の50%
	⑥ 旅行開始後の解除 又は無連絡不参加	旅行代金の100%

契約解除の日	取消料（お1人様）
用日の2日前（11/19）まで	無料
用日の前日（11/20）11:00まで	弁当代金の20%
用日の前日（11/20）11:00以降	弁当代金の100%

個人情報取扱いについて

申し込みの際に提出いただいた個人情報について、お客様との間の連絡のために、また、お客様が御申し込まれた旅行において運送、宿泊機関、手配代理店等に提供されるサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続き、ならびに、お客様が御申し込まれた旅行に必要となる範囲内で、当社および大会事務局が共同利用させていただきます。

企画・実施【お申込み・お問合せ先】

国土交通省登録旅行業第38号

トブトツアーズ株式会社 横浜支店

「2017年度 全国学校保健・安全研究大会」係



旅行業公正取引
協議会 会員



TEL: 050-9001-8749 FAX: 045-307-4892

営業日: 平日（土日祝日休業） 営業時間: 9:30～17:30

〒221-0021 神奈川県横浜市中区日本大通18 KRCビルディング7階

国土交通省登録旅行業協会正会員・ボンド保証会員・旅行業公正取引協議会

旅行業務取扱管理者: 横田 剛 担当: 熱海/北村/村上

Eメール: hoken-anzen@tobutoptours.co.jp

【客国25-2】

旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引に関する責任者です。

契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の取扱管理者にお訊ねください。

